

DX初心者必見！

3分でわかりやすく解説

初めてのDX入門

本資料でわかること



DX(デジタルトランスフォーメーション)

という言葉聞いたことがありますか？

本資料では、DXの基本からその導入まで、初心者でも理解しやすいよう3分でわかりやすくご説明します。

1. DXとは？

2. なぜ今DXが必要なのか

3. DXの導入のメリット

4. DX導入の効果事例

5. よくある質問

1. DXとは…

デジタル技術を使って、
ビジネスや日常生活を大きく変える
ことです。

例えば、
紙の地図から、スマホのナビに
変わったように、
デジタル化で**仕事の効率化**や
利便性向上が図れます。

これがDXの本質です。

2. なぜ今DXが必要なのか

DXに取り組む必要性は主に3点です。

中小企業の持続可能な成長に直結する重要な要素の一つがDXと言えるでしょう。



市場の変化に対応

・消費者のデジタル化

オンライン販売やデジタルサービスへの重要性が上昇

・競合他社のDX化

旧中のままでは顧客ニーズに対応できないリスク



業務効率化と収益向上

・人材確保の難しさ

1人当たりの業務効率の向上が必要

・コストの上昇

コストを抑えながら収益を増やす工夫が必要



リスクへ対応

・環境変化

災害やパンデミックなどの環境変化にも対応可能な柔軟な事業運営

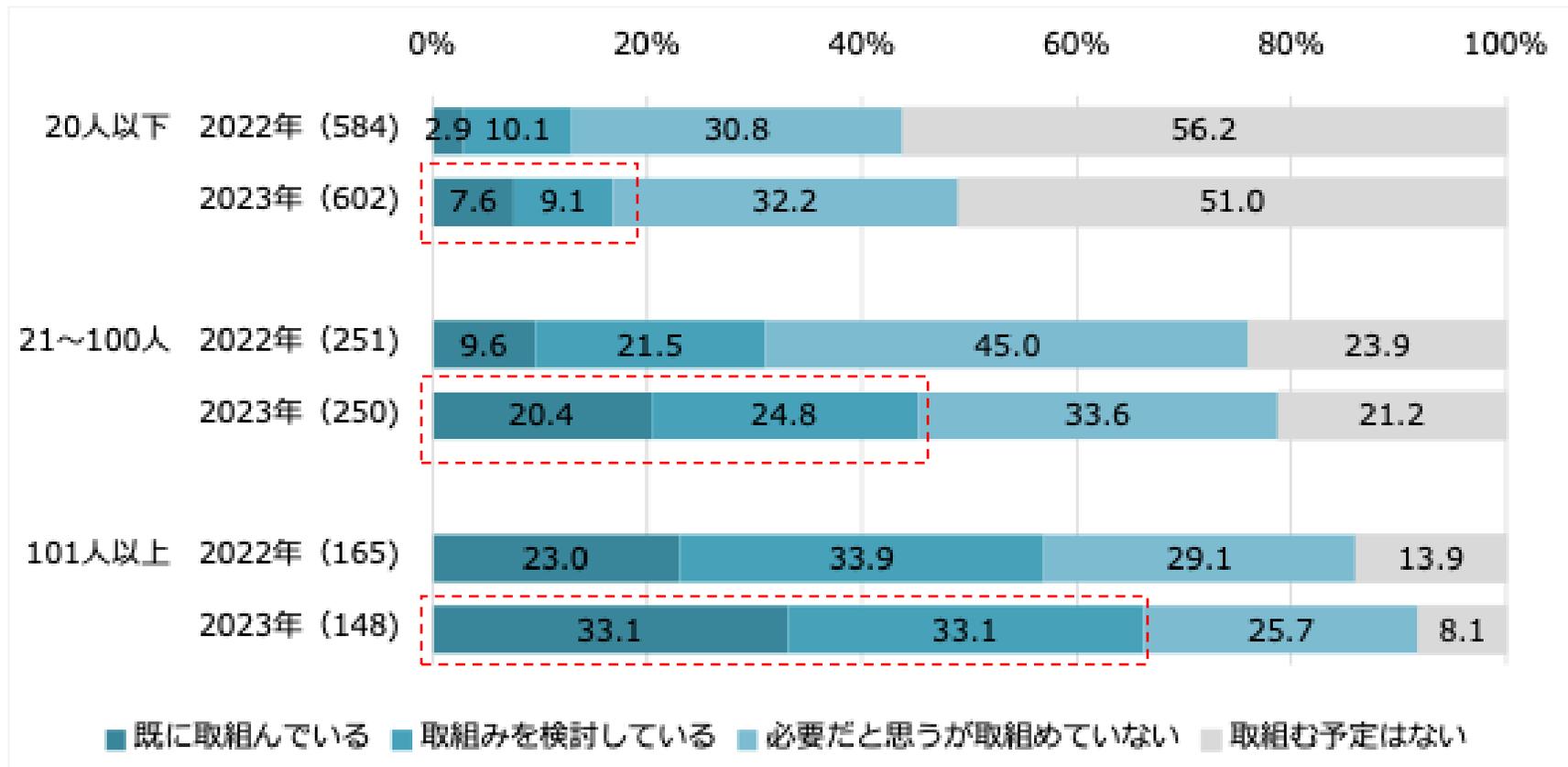
(補足)

出典：

独立行政法人中小企業基盤整備機構 中小企業のDX推進に関する調査(2023年)

DXに取り組む中小企業は、企業規模によらず年々増加傾向にあります。

DX取組状況(従業員規模別) (n=1,000 単一回答)



3. DX導入のメリット

DXを導入することで、以下の大きなメリットが期待できます。

業務効率の向上

手作業が自動化され、ミスが減少

例: 在庫や顧客情報のデジタル管理

コスト削減

無駄な作業や時間を省き、経費が削減

例: ペーパーレス化による経費削減

新たなビジネスの創出

新たなニーズを発見し、新サービスを創出

例: データを使った顧客の傾向分析など

お客様満足度の向上

迅速なサポートにより、顧客満足度が向上

例: チャットボット導入で24時間サポート

4. DX導入の効果事例

実際にDXを導入した中小企業様の具体的な効果は以下の通りです。

Case.1 勤怠・経費に関するDX

EXCELやタイムカードで勤怠管理。申請は紙回覧。



チェックや取り纏めに膨大な時間を浪費していて、業務の負担になっている

勤怠クラウドサービス導入

確認作業が大幅に減り、
作業時間が**40%**短縮した

Case.2 営業・販売に関するDX

連携は週一の営業会議と日報のみ



重要情報のタイムラグが発生し、後手後手の営業対応が常態化

営業・販売支援ツール導入

タイムリーな共有により
チャンスを逃さない戦略営業部門に変革

5. よくある質問

Q1: DXには**大きな投資**が必要ですか？

A: いいえ、必ずしもそうではありません。クラウドサービスの活用など、小さな投資から始められます。大切なのは、自社に合った方法で少しずつ進めていくことです。コレカラDXでは、予算に応じたプランをご提案しています。

Q2: DXを始めるのに、**ITの専門知識**は必要ですか？

A: 専門知識がなくても大丈夫です。重要なのは、自社の課題を理解し、改善意欲を持つことです。技術的な部分はコレカラDXのような専門家がサポートいたします。一緒に最適な解決策を見つけていきましょう。



最後に

DXは難しくありません。

大切なのは、一歩ずつ着実に進めること、そして、その過程で得られる新しい気づきを大切にすることです。

まずは無料相談から始めてみませんか？

[コレカラDX お問い合わせフォーム](#)



コレカラDXでできること

お困りごとが具体的でもそうでなくても、最適な解決策をご提案。
WEBでは収集できない情報を加味し、ベストなマッチングをサポートします！

case 01

こんなことって、DXで解決するの？

発注決定前のふわっとした
要件相談をしたい



case 02

どんな会社がパートナーにふさわしい？

パートナー企業選定の
アドバイスが欲しい



case 03

すぐに相談できるの？

情報収集する時間がないので、
DXで実現できることを教えて欲しい

